



2022年世界馬術選手権大会 代表人馬選考基準

標記大会の代表選手の選考にあたっては、2024年パリパラリンピックに向け、チームとしての参加を目標とし、チーム編成を優先する。

尚、FEIからの実施要項が未発表の部分がある為、選考時期や選考基準については変更の可能性はある。

1. 選考対象

- 1) 下記1-2) から1-7) を全て満たす選手を選考対象とする
- 2) 2021年1月1日から2022年7月4日迄に実施された CPEDI3★以上の大会において、チームテストまたはインディビジュアルテストで62%以上の最終得点率を獲得した選手と馬匹（選手と馬匹のコンビでFEIが定めるMERを取得可能）
- 3) 上記2) の成績を獲得した馬匹を2022年8月末まで確保出来ている選手
- 4) クラシフィケーションが確定またはレビューの日付が2022年9月1日以降の選手
- 5) パラ馬術強化本部及び監督の指示に従い、団体行動を遵守出来る選手
- 6) 自費での標記大会の参加が可能な選手（一部助成補助がある場合有り）
- 7) 2022年1月1日～2022年7月4日迄に実施される CPEDI3★以上の大会に2大会参加した選手

2. 選考方法

- 1) 2022年1月1日から2022年7月4日迄に実施された CPEDI3★以上の大会のインディビジュアルテストの成績を対象とする。
- 2) 各選手・同一馬の上記1) の最終得点率上位2つを合算し、合算した値を各選手の持ち点とし、その値が高い選手から馬匹と共に選考する。
※同一選手で異なる馬匹の場合は値を合算はしない
- 3) 同じ値の場合は、主任審判員の最終得点率が高い人馬を上位とする
それでも同じ最終得点率の場合は、総合観察点の合計点数が高い人馬を上位とする
それでも決まらない場合は、パラ馬術強化本部長が上位を決定する
- 4) 団体での出場を果たす為、グレードⅠ・グレードⅡ・グレードⅢのいずれかの選手の中から必ず1名を選考する
- 5) 2-4) を優先した上で、上位から4名を選考する
- 6) ランキング上位4位迄に1選手が複数馬でランクインした場合は、成績の低いほうの馬匹を5人馬目の補欠とする

3. 選考期日

- 1) 2022年7月中に実施するパラ馬術強化本部会議にて決定を行う
- 2) 正式決定後、辞退があった場合は繰り上げにて選考を行う

以上